

文化部會研究細目分擔者會合議事要錄

一日時 昭和十七年一月廿三日（金曜）正午

一場所 午餐 於東洋經濟新報社食堂

會議 於當會々議室

出席者（敬稱略）（五十音順）

相川春喜 鮎澤 巖 稻垣守克

加田哲二 加茂儀一 齊藤惣一

三枝博音 谷川徹三 米澤 滋（松前重義代理）

蟹山政道 柳父德太郎

事務局 安間德勝 新川士郎

一議事大要

（一）當專門委員會ノ調査方針ノ要綱ニ關スル件

蟹山委員ヨリ當委員會政治部會、經濟部會及文化部會ニ共通スル調査方針ノ要綱ニ就テ別紙朗讀ノ上説明アリ、一同右ニ贊意ヲ表セリ

（二）文化部會研究細目ノ字句修正ノ件

前同決定セル右研究細目ノ字句ニ就テ別記ノ通り修正セリ、猶右ハ更ニ修正ノ餘地アルモノト認メ各項目擔當者ニ於テ適當ニ修正シテ差支ナキコトヲ承認

(三) 文化都會研究細目分擔者及協力者ニ關スル件

研究細目第四「新世界秩序形成過程ニ於ケル技術問題」ハ松前、相川兩氏ニ共同擔當ヲ乞フコトトセリ

研究細目第一ヲ分擔セラレタル谷川氏ヨリ高山岩男、鈴木重孝兩氏ノ協力ヲ求メタキ意嚮ナル旨報告アリテ之ヲ了承

(四) 當委員會ノ名稱ニ關スル件

世界機構委員會ナル名稱ヲ戰後機構委員會或ハ世界秩序委員會トスベシトイフ意見アリ、決定ヲ後日ニ留保セリ

(五) 完了セル調査資料ノ印刷ニ關スル件

研究細目擔當者ニ委囑シテ出來上リタル調査資料ハ六ヶ月内ニ取纏メ「カーネギー」財團ヨリ出版セル「平和機構研究委員會」ノ豫備的報告書ノ如ク印刷刊行シタキ希望ナル旨鮎澤委員ヨリ説明アリタリ

代 次回會合ノ件

當文化部會ノ事業ノ促進及相互ノ連絡ヲ圖ル爲メ當分二週間ニ一回
金曜日ニ會合ヲ開催スルコトトシ次回ハ二月六日ニ當會々議室ニ於
テ開催スルコトトセリ

散會午後三時

(四) 各項目責任分擔者は左の如く決定せり

第一、新世界經濟機構を規整すべき新經濟思想（未定）

第二、新世界經濟組織の一般問題

中山 伊知郎 氏

第三、資源分配問題と廣域圈經濟の運營

加田 哲二 氏、赤松

要 氏

委囑中

第四、世界通貨制度の確立と國際金融の問題

荒木 光太郎 氏、金原 賢之助 氏

第五、世界通商促進の具体方策

山内 一雄 氏、川島 信太郎 氏

第六、世界交通制度の確立

檜 崎 敏雄 氏

第七、世界新勞働政策の確立

鮎澤 勘 氏、鮎 精末 氏